

北海道高等学校学力向上実践事業 授業実践講座

教科指導講座報告

道北ブロック
理科

平成31年1月10日
(主管教育局 上川教育局)

平成30年9月19日(水)、北海道旭川西高等学校を会場に、「課題解決に向けた『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業づくり」をテーマに、平成30年度北海道旭川西高等学校SSH事業「Dohokuサイエンスティーチャーズミーティング」と兼ねて開催しました。道北ブロックの各管内から教科指導スペシャリスト4名を含む15名の参加がありました。本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考としてぜひ御活用ください。

教科指導講座の概要

テーマ「課題解決に向けた『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業づくり」

説明 国や道の動向等について

説明者：留萌教育局高等学校教育指導班主任指導主事 伊藤 崇由

内容：新学習指導要領について、理数探究(基礎)について、高大接続改革について

ワークショップ①「物理」

旭川南高校 杉浦 啓介 教諭

「教室での授業改善に関する実践事例」

ワークショップ②「化学」

羽幌高校 山形 慶 教諭

「『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業づくり」- マイクロスケール化学実験の実践事例 -

ワークショップ③「生物」

富良野高校 畠山 康彦 教諭

「『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指した授業づくり」- ペア/グループワーク、フィールドワークの実践事例 -

ワークショップ④「地学」

旭川西高校 倉本 能行 教諭

「地学分野の課題研究(実践報告)」

研究協議 テーマ「課題解決に向けた主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善」

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、実践的な「教科指導力」の向上、ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大、北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

教科指導講座の実施状況

[ワークショップ]

[物理] 杉浦 啓介 教諭

毎時間の演示実験、動画の効果的な活用、振り返りシートによる生徒とのコミュニケーションづくりなど、教室での授業改善事例を紹介した。



[化学] 山形 慶 教諭

マイクロスケールの実験教具を積極的に活用し、生徒に主体的に実験に取り組ませる実践事例を中心に紹介した。



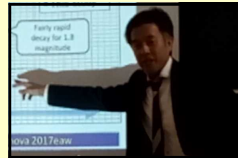
[生物] 畠山 康彦 教諭

ペアワークやグループワークで主体的に学ばせる実践事例や、フィールドワークを生かして深い学びにつなげる実践事例を紹介した。



[地学] 倉本 能行 教諭

なよろ天文台と連携して実施した超新星の観測など、SSHの課題研究における外部との連携を生かした実践事例を中心に紹介した。



[研究協議]

ワークショップへの質問や意見交換に加え、生徒による主体的な観察・実験の充実に向けた、実験室の整備や実習助手との効果的な連携等についても活発な協議が行われた。

また、中学校からの参加者が、生徒に実験計画を立てさせることで仮説の設定や検証を主体的に行わせる実践事例や、地元の自然環境や博物館との連携を生かした実践事例等を紹介するなど、校種を超えた実践事例の交流も行われ、充実した研究協議となった。

教科指導講座参加者の声

参加者の声

- 他校の先生方の実践を聞くことができ、有意義な一日でした。
- 高校について見えていない部分を勉強したいと思い本講座に参加したが、知りたいと思っていた以上の学びができてとても良かった。
- 発想力とそれを支える学びの提供をとおして、理科に対して自由な生徒をたくさん育てたいと改めて思いました。

参加者アンケートの結果 (一部)

- 紹介した教材や指導方法は、活用できますか。
 - ・大いに活用できる 82%
 - ・活用できる 18%
- 教材や指導方法の理解は深まりましたか。
 - ・多いに深まった 73%
 - ・深まった 27%
- 授業実践力の向上に役立ちましたか。
 - ・大いに役立った 82%
 - ・役立った 18%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/index.htm>